

埼玉県勤労者山岳連盟

ハイキング委員会主催

ハイキングとセルフレスキューについて レスキューとは何かを学ぼう

「万が一登山中に事故に遭ってしまったら・・・」

県連 40 周年記念講演で大好評だった渡邊輝男氏を再びお招きしました。

長年の登山経歴（大学生の時に「わらじの仲間」に入会。以後、飯豊滝沢・梅花皮大滝初登（80 年）、ペルーアンデス・ブランカ山群、アグハネヴァド南西壁初登（81 年）、会越・鬼ヶ面山マンモス尾根冬季初登（86 年）など、沢登りとクライミング両面で活躍。東京都山岳連盟遭難対策委員長を務め、共著に『山の遭難 生きた、還った』（東京新聞出版局）があるほか、ビデオ『登山学校 山で遭難しないために』（山と溪谷社）で講師として出演されています。）からレスキュー技術の研究・普及活動にも取り組んでおられて、2007 年には「セルフレスキュー（ヤマケイ・テクニカルブック登山技術全書）」もご執筆されておられます。

近年ハイキングでも重大事故が発生しておりますので、この機会に是非レスキューについての知識を深めて頂ければと思います。

日 時：2017 年 1 月 29 日（日）

受 付：13：15～ 講演 13：45～16：30

会 場：与野本町コミュニティセンター 第 5 会議室（1 階）

さいたま市中央区本町東 3-5-43

TEL048-853-7232

J R 与野本町駅西口下車徒歩 3 分

講 師：渡邊 輝男 氏

日本山岳サーチ・アンド・レスキュー研究機構副理事長

日本山岳レスキュー協議会 幹事



参加費： 無料

定 員： 40 名 先着順 定員になり次第締め切ります。

参加申し込み：会・クラブ単位で FAX 又はメールにてお申し込み下さい。

締め切り：2017 年 1 月 15 日（日）

申し込み先：FAX 048-652-9719 eメール:yoshihiko.katoh@mbm.nifty.com 加藤義彦